

2020年 7月 21日

広島大学理事・副学長（教育担当）

宮谷 真人 殿

広島大学教育室副理事（附属学校担当）

由井 義通 殿

広島大学教職員組合

執行委員長 中山 祐正

附属学校園諸問題検討委員会

委員長 佐藤 大志

附属学校園における雇用に関するお願い

貴職の日頃の奮闘と当組合活動へのご理解・ご協力に敬意を表します。
さて、標記の件ですが、以下の通り、お願いがあります。

団体交渉確認書（2017年12月28日付）に基づき、5月の期首面談を実施していただき感謝します。支部長を中心に以下の要望がございますので、次年度へ向けて対応をご検討下さるようお願い申し上げます。

1. 期首面談時には事務職側（附属学校支援グループ）が必要資料を準備して管理職に示すよう求めます。

他機関への研修や異動の希望の有無を伺われていますが、雇用条件等の資料が何も提示されないまま、行くか行かないかの打診が行われています。つきましては、該当機関における雇用条件が現状と比較検討できるように、給与、処遇（宿舍等）の提示を求めます。

2. 労働契約に際して、再雇用者および新採用者に労働条件の提示を求めます。

再雇用を希望するか否かを伺われる際に、給与がどのくらい変わるのか、業務内容は

今と比較しどのようなになるのか、何も示されないまま意向確認をされています。以前の再雇用者においては、4月の辞令すらも発行されず、給与額を知らないという組合員がいました。(2年後に2年前の辞令が発行されました)。また、今年度4月においては労働条件(勤務時間)が変わったにも係らず、労働条件通知書が発行されない附属の契約職員がおり、組合から人事部にお願いをして発行していただいたことがありました。これらは附属学校園に係る事務全般の不備です。

そして、特に新規採用者には不明点も多いことですので、丁寧な対応をお願いします。給与、労働条件の説明は書面及び口頭においてお示してください。なお、これは再雇用、新規採用に係らず、附属学校園で働く全教職員を大切に扱ってほしいという願いであります。

以 上